

平成25年2月期 売上客数前年比-確報-

■ 全社		3月	4月	5月	第1四半期	6月	7月	8月	第2四半期	上期	
既存店	売上	15.7			15.7					15.7	
	客数	13.3			13.3					13.3	
	客単価	2.0			2.0					2.0	
全店	売上	14.3			14.3					14.3	
	客数	11.9			11.9					11.9	
	客単価	2.1			2.1					2.1	
		9月	10月	11月	第3四半期	12月	1月	2月	第4四半期	下期	通期
既存店	売上										15.7
	客数										13.3
	客単価										2.0
全店	売上										14.3
	客数										11.9
	客単価										2.1

2012年3月度 概況（下記コメントは速報値の数字をベースにしています）

当月の全社全店売上前年比は14.3%増、全社既存店売上前年比は15.7%増だった。

当月は、前年の東日本大震災を受けて、東北地区・関東地区を中心に前半から大幅な売上増加傾向が続いた。下旬に至って気温が上昇せずやや失速したが、土曜日が一日多かったこと、新学期需要を背景に最終週が大きく伸びたことで二桁の既存店売上増となった。

部門別には、紳士靴部門、婦人靴部門を中心に20%増となったほか、スニーカー部門も二桁の増加となり、全部門が前年に対してプラス。

PBおよびNPBの販売状況は、紳士靴部門では「セダークレスト・ウォッシュャブル」、「ハイドロテック・ブラックコレクション」および「バイオフィッター・フォーメン」のなどが活躍。婦人靴部門では、「セダークレスト・ウォッシュャブル」、「セダークレスト・スタイルアップ」のほか、「990プロジェクト」、「1990プロジェクト」が活躍。子供靴部門では「バイオフィッター」、「990プロジェクト」が好調。スニーカー部門は「セダークレスト・Wフェイス」、「セダークレスト・デュオモーションズ」の新モデル、「オーシャンパシフィック」などが好調だった。販売点数は大幅上昇、販売単価ともに微増した。

※既存店――13ヶ月以上稼動している店舗が対象とし、その店舗の前年同月との対比。

※月初発表の前年比数値は速報値。中旬以降、確報値を掲載します。

※ フットアップ閉鎖に伴い、当期より全社（＝靴部門）になりました。

**Chiyo**da